

## 2016年（平成28）年度 一般入学試験における出題ミスについて

平成28年2月2日（火）、3日（水）に実施しました一般入学試験A日程の選択科目「地理B」及び2月19日（金）に実施しました一般入学試験B日程の選択科目「現代社会」において、学外からの指摘により出題ミスが判明いたしました、このため、「地理B」及び「現代社会」受験者に対して、該当する設問への解答を正解として扱い、加点措置をし、可否の確認を再度行いましたが、受験生の可否判定には影響が出ませんでした。

この度の出題ミスにより、受験生をはじめ関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけいたしましたこと深く反省しお詫び申し上げます。

### 1. 概要 案件①

- (1) 試験区分：一般入試A日程 1日目（2月2日実施）
- (2) 試験科目：地理B（選択科目）  
60分、100点満点（問題【1】～【3】までの3問）
- (3) ミスのあった問題の配点2点
- (4) 当該入試方法の区分における「地理B」の受験者数：2名

### 2. ミスのあった問題（抜粋）

「地理B」問題【2】の間5

【2】環境問題に関する次のI～Vの文章を読んで、後の設問（問1～問5）に答えなさい。

問5 下線部dについて、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

- (1) 温室効果ガスの最大の物質であるCO<sub>2</sub>を最も多く輩出している国を答えなさい。

※設問中にある「輩出」は誤字であり、「排出」が正しい。

### 1. 概要 案件②

- (1) 試験区分：一般入試A日程 2日目（2月3日実施）
- (2) 試験科目：地理B（選択科目）  
60分、100点満点（問題【1】～【3】までの3問）
- (3) ミスのあった問題の配点2点
- (4) 当該入試方法の区分における「地理B」の受験者数：0名

### 2. ミスのあった問題（抜粋）

「地理B」問題【1】の間4

【1】世界遺産に関するI・II・IIIの文章について、後の設問（問1～問4）に答えな

さい。

問4 空欄の ( a ) ~ ( f ) に該当する語句を、それぞれ答えなさい。

- (2) 群馬県の ( f ) 製紙場は、明治政府の殖産興業政策に基づき 1870 年に設置された。この製糸場は日本の近代産業の先駆けとなった。

※ ( f ) の正解は (富岡) であるが、富岡製糸場が設置されたのは 1872 年であり、1870 年は誤り。

1. 概要 案件③

- (1) 試験区分：一般入試 B 入試日程 (2 月 19 日実施)  
(2) 試験科目：現代社会 (選択科目)  
60 分、100 点満点 (問題【1】～【3】までの 3 問)  
(3) ミスのあった問題の配点 2 点  
(4) 当該入試方法の区分における「現代社会」の受験者数：1 名

2. ミスのあった問題 (抜粋)

「現代社会」問題【3】の問 1

文章Ⅰ・Ⅱの空欄 (㉞) ~ (㉟) に入る語句としてふさわしいものを、下記語群Ⅰ・Ⅱの①~⑮にのうちからそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

Ⅰ 第二次世界大戦後、・・・それは、アジアにおいて 1950 年の (㉞) や、ベトナム戦争・・・

※ (㉞) に入る正解は (朝鮮戦争) であるが、同じ「現代社会」の問題【2】のⅡのリード文中に解答に対応する内容が記載されていた。

Ⅱ 日本国憲法は徹底した・・・1950 年に朝鮮戦争が勃発すると、・・・

## 今後の対応（再発防止対策）について

1. ミスを防止するために、本件に関する情報を担当者全員に周知・徹底し、今年度以降の試験問題の点検に向けて注意喚起を行う。
2. 試験問題の点検については、教員及担当事務職員を増員し、さらなるチェック体制の強化を図る。

平成 28 年 10 月 11 日

松本大学 学長 住吉 廣行  
入試広報室